慶應義塾大学学術情報リポジトリ
Keio Associated Repository of Academic resouces

| | |
|---|---|
| Title | 前号目次 |
| Sub Title | |
| Author | |
| Publisher | 慶應義塾経済学会 |
| Publication year | 1955 |
| Jtitle | 三田学会雑誌 (Keio journal of economics). Vol.48, No.10 (1955. 10) ,p.828(90)- |
| JaLC DOI | |
| Abstract | |
| Notes | |
| Genre | |
| URL | https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00234610-19551001-0090 |

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

局近代的プロレタリアートの永久的不成立＝前期性をもつ日本資本主義の永久的存續、ということになり、悲觀論を克服しえないのは當然である。このような「前期的資本論」はさらに强く隅谷三喜男氏（人文科學會編「封建遺制」參照）や松本達郎氏の意見に現われているが、これは、半封建的な勞働組織の形態に目をうばわれ、その奥にひそむ生產關係の本質を見誤っているという批判を免れない。（現代）獨占資本の運動法則の中にこそ現段階の前期性の意義があるのであり、だからこそ「半隷奴制的な衞備・制置・勞役にも拘らず、プロレタリアートは鍛冶せられ」「プロレタリアートがプロレタリアートとしての基本型列と基本線とにつくものとなる」（山田盛太郎『日本資本主義分析』）ということが云い得るし、又强調されねばならないのではなかろうか。

以上の諸點に問題をもつている故に悲觀論が支配的となり、勞働運動の役割强調も說得力を缺くものとなったと思われる。

なお、松本達郎氏の報告で强調された祕傳的熟練と身分制との關連等、さらに檢討されねばならない問題も多いが、紙數の關係で言及できないのは殘念である。

最後に、いわゆる大河內理論の方法による日本勞働問題把握が最近多く出版され、又それに對する批判もわずかながらみられている今日、この報告集が公にされたことは時宜を得たものであり、これを機會に「賃勞働と封建性」についての、さらに決定的な討論が起ることを期待する次第である。（A5、一九二頁、一九五五年六月三〇日、有斐閣刊）

（北原　勇）

## 三田學會雜誌

### 第四十八卷　第九號　目次


アルフレッド・マーシャルにおける交通論……増井健一

資料

ソ連の農業問題……氣賀健三

現代ドイツ社會學の思考狀況に關するノート……石坂巖

宗門改帳より壬申戶籍へ(二)……速水融

農地改革後における山林地主の一存在形態……平野絢子

書評及び紹介

經濟學關係文獻目錄




# 經濟學關係文獻目錄

（昭和三十年六月刊）

## 理論・學說史・經濟思想

＊經濟學ノート　木村健康著（河出文庫特裝版）A6　二五九頁　一〇〇圓（河出書房）

＊近代經濟學の生誕　ベーレンス著　石津英雄譯　B6　二〇四頁　一八〇圓（岩波書店）

＊マルクス＝エンゲルス　マルサス批判　ミーク編　大島清・時永淑譯　A5　二五八頁　三〇〇圓（法政大學出版局）

＊經濟思想史　楢崎敏雄著　B40　三五七頁　二三〇圓（元々社）

＊經濟學原理　北澤新次郎著　A5　三〇一頁　四二〇圓（有斐閣）

＊貧乏の經濟學的研究序說　桑原晉著　B6　二一四頁　二六〇圓（日本評論新社）

＊全般的危機の諸問題　ソ同盟科學院經濟研究所編　南信四郎譯　B6　二九〇頁　三〇〇圓（三一書房）

＊近代經濟學の生成　經濟學說全集9　山田雄三編　A5　三二七頁　三四〇圓（河出書房）

＊經濟進步の諸條件　下　コーリン・クラーク著　大川一司・小原敬士・高橋長太郎・山田雄三譯　A5　二六三頁　五四〇圓（勁草書房）

＊金融資本論2　國民文庫　ヒルファディング著　林要譯　A6　三四六頁　一四〇圓（國民文庫社）

## 統計

＊統計集――戰後資本主義の經濟構造――ソ同盟科學院經濟研究所編　古畑義和・寺村鐵三譯　A5　二七三頁　五八〇圓（大月書店）

＊國民所得　有澤廣巳・中村隆英著　日本統計研究所經濟分析シリーズ　A5　二六一頁　四〇〇圓（中央經濟社）

## 財政・金融・保險・證券

＊金融の基礎知識　改訂版　沖中恒幸著　B6　二六七頁　三〇〇圓（東洋經濟新報社）

＊基本銀行概論　紅村茂夫著　基本商經全集　A5　二〇八頁　二八〇圓（春秋社）

＊近代財政の理論　武田隆夫・遠藤湘吉・大內力著　A5　三〇二頁　四〇〇圓（時潮社）

＊國家資金　宮下武平著　日本統計研究所經濟分析シリーズ　A5　三一〇頁　四五〇圓（中央經濟社）

## 商工業・經營・會計

＊經營計算ハンドブック　伊大地良太郎・久武雅夫・古川榮一編　B6　五三七頁　七五〇圓（ダイヤモンド社）

＊直接原價計算論　久保田音二郎著　A5　二五三頁　三四〇圓（千倉書房）

＊新簿記學精義　土田三千雄著　A5　二五三頁　三五〇圓（國元書房）

＊經營分析入門　古川榮一著　B6　二五六頁　二五〇圓（同文館）

＊商業簿記　佐藤孝一著　A5　三三六頁　四二〇圓（青林書院）

＊產業連關と經濟變動　森嶋通夫著（研究叢書4）A5　一八八頁　三二〇圓（有斐閣）

＊小賣商業と近代社會　日本商業學會編　A5　二七二頁　四〇〇圓（誠文堂新光社）

＊企業會計入門　門脇立郎・安田三代人著　A5　三三六頁　三五〇圓（稅務經理協